

WITH FLOWERS

～暮らしに花を～

工夫いっぱい、和気あいの「花いっぱい」

先日行われた高坂地区花いっぱいコンクールで最優秀賞を受賞された悪戸自治会。大きな花壇を上手に管理している秘けつを悪戸自治会の岡田会長に伺ってきました。

ポイントは、苗を植えるところにマルチシートを敷いたり、灌水ホースを設置して、花壇管理や夏の暑さを工夫して乗り越えているところだそうです。みんなが効率良く作業ができるように設計図を作成しているとのこと。今年の春は、直まきたネモフィラも満開に！！

工夫いっぱいの花壇をご覧になって、皆さんの家や地域の花壇にも取り入れてみたらいかがでしょうか。



悪戸自治会花壇



工夫いっぱいの花壇



岡田会長(写真右から2番目)と悪戸自治会の皆さん

☎地域支援課 花いっぱい推進室 ☎21-1435 ☎23-2236

協力しながらゴールを目指せ



9月25日(日)、青少年相談員事業の「第3回わんぱくキッズ」が国営武蔵丘陵森林公園で行われました。子どもたちは地図に示されたいくつかの地点を回ってゴールを目指すオリエンテーリングをしました。チームで協力しながらゴールを目指し、自然の中で楽しい時間を過ごしました。



絵子猫さんが描く 高坂彫刻プロムナード



北.Takata × EGONECO

☎生涯学習課 ☎21-1431 ☎23-2239
生涯学習課は市の文化芸術活動を推進しています。

まちかど スケッチ

この広報紙にあなたが写っていましたら広報広聴課へご連絡ください。写真をさしあげます。



高田博厚作「礼拝」

のびのびハッピー 東京農業大学第三高等学校



文芸百人一首部の皆さん

今年8月に東京で行われました、第46回全国高等学校総合文化祭東京大会の小倉百人一首かるた部門に出場しました東京農業大学第三高等学校3年生の松澤奏さんと、所属する文芸百人一首部の皆さんにお話を伺いました。

全国高等学校総合文化祭とは、文化部のインターハイとも言われており、小倉百人一首かるた部門で、県代表として松澤奏さんが出場し、見事銅メダルを獲得しました。

松澤奏さん

小倉百人一首の試合は、畳の上の格闘技とも言われるほど激しく、スピード感もあり過酷な競技で、長い時には1時間を超えることもあるそうです。試合では、相手と向き合い、集中力を高め、かるたを暗記するため頭を使い、更に持久力や忍耐力も必要になるそうです。

「百人一首は、性別や年齢、体格に関係なく一緒にできることが一番の魅力。生涯スポーツとして続けていきたいです」と松澤さん。2年生の部長の村上華名さんは「百人一首は集中してかるたを覚えるため暗記力が上がり、成績も良くなりました」と語ってくれました。

普段は体操着で練習を行っていますが、撮影の日は袴姿で練習を行ってくれました。皆さん、これからも日々の練習に励み頑張ってください。



ミニ情報

人口と世帯(10月1日現在)	
人口: 90,659人	(- 38)
男: 45,609人	(- 14)
女: 45,050人	(- 24)
出生(9月中): 39人	(- 1)
死亡(9月中): 94人	(- 5)
転入等(9月中): 314人	(- 10)
転出等(9月中): 297人	(+ 24)
世帯数: 42,203世帯	(+ 15)

* ()は前月比

交通事故発生件数(9月中)	
発生件数: 310件※	
人身事故: 26件(死者: 0人、けが人: 36人)	
物損事故: 284件	

※東松山警察署管内(東松山市、滑川町、川島町、吉見町)の件数

火災と救急件数(9月中)	
火災件数: 1件	
救急件数: 414件(交通: 19、急病: 263、その他: 132)	
搬送人員: 321人	

市内の空間放射線量測定結果	
市内34か所で空間放射線量を定期的に測定しています。	
10月の測定においても、基準値を下回っています。	
測定結果の詳細は、市HPに掲載しています。	
☎環境政策課 ☎63-5006 ☎23-7700	

埼玉県こども動物自然公園

動物ZOO鑑

～園長おすすめ レッサーローリス～

たなかりえこ 田中理恵子園長

秋は虫の季節

夏の暑さがひと段落すると、周りから急に聞こえてくるのが虫の声。夕方には園内の至る所で虫たちの大合唱が始まります。活動も活発になるのか、事務所の中にまでいろいろな虫が飛び込んできます。そこでたまたま捕まってしまった虫は、小動物がいるエコハウチューのスタッフに渡されます。そのスタッフがさらに虫を渡すのは…レッサーローリス。東南アジアの森に暮らす夜行性の哺乳類で、その名前から「リス」と間違われる方がいますが「ローリス」という霊長類です。ローリスは果実や樹液が主食ですが昆虫も大好きで、虫を見せるとゆっくり距離を見定め、前足でさっと捕まえます。興味深いのは捕まえる瞬間の目。両前足で一度に捕まえるときは、瞬間的に両目をつぶりがちです。肝心な時にどうして目を閉じちゃうの?と不思議です。大きな目を持つメガネザルの仲間が虫を捕まえるときに同じように両目を閉じていた映像をみたことがあります。もしかすると、大事な大きな目に虫の触覚や足が入らない様に?それとも力が入ると目が閉じちゃう?そんな疑問をよそに、秋はショウリョウバッタやウマオイ(スイッチョン)をととてもおいしそうに食べています。

先月のアルダブラゾウガメ同様、このローリスも空港の検疫で密輸が発覚し動物園に保護されてしまうことが多い動物です。

木の上で暮らす夜行性のローリス

よく見定めて…

つかまえた!

園内にたくさんいるショウリョウバッタ